



中山中学校便り



令和6年12月25日(水)

人事を尽くす

校長 中田 敦

昨日、進路実現に挑戦する3年生を激励し後押しするために、そしてこれまで学校の伝統を守り自分たちを導いてくれた3年生に感謝の気持ちを伝えるために、生徒会執行部による進路激励会が開催されました。

先月の役員改選後から準備に取り掛かり、限られた時間の中で準備を進めてきました。生徒会長のからは、3年生が示してきた姿への敬意、生徒会活動や体育祭、文化祭などでリードしてもらったことへの感謝、そして3年生全員の進路実現への願いが伝えられました。

3年生を激励するために、中山中祭の軍ごとに1・2年生が次の激励品を贈りました。

『寄せ書き』…学問の神様、幸福を呼び込む象徴とされるフクロウをイメージした台紙に体育祭の集合写真と学級からの激励のメッセージを贈りました。

『しおり』…希望と幸福のシンボルである四つ葉のクローバーの形の台紙にリボンをつけて一人一人への応援メッセージが書かれています。

併せて、3年生全員の進路実現を心から願い、今年度は1・2年生から力強い応援と「ひまわりの約束」の合唱が贈られました。激励へのお返しに、3年生からは「一人一人が進路実現のために全力を尽くす。」という決意の言葉と1・2年生への力強い応援が贈られました。



受験は「団体戦」だという表現がよく用いられます。進路選択も、受験することも、結果を受け止めることもすべて自分一人でしなければならないという点では「個人戦」と言うべきなのでしょうが、苦しい時に励まし合い、互いにライバル意識をもって切磋琢磨し受験勉強を乗り切るという意味では、やはり「団体戦」だと言えるでしょう。1、2年生や教職員もチームの一員として3年生を全力でサポートしていきます。

校長から3年生への激励として、進路実現に向けて自分にできることはすべてやりきったという充実感を得られるところまで努力をしてほしいという願いを込めて「人事を尽くして天命を待つ」という言葉を贈りました。ある程度で満足するのではなく、全力でやりきるところまで努力すれば、結果はおのずとついてくるはずですが、努力は目には見えませんが、地面の下で自分を支える根っことなります。その根は努力した分だけ深く広くなり、これからの人生で必ず支えになると信じています。短い期間での準備でしたが、温かい心のこもったとても素敵な会でした。

全国学力・学習状況調査 本校のまとめ

今年度行われた全国学力・学習状況調査の結果については、すでに3年生には個別の結果をお伝えしておりますが、学校全体についてお知らせいたします。

全国学力・学習状況調査は、①義務教育の機会均等とその水準の維持向上 ②児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に活用 ③教育に関する継続的な検証改善サイクルの確立 を目的に中学校では3年生を対象に、全国一斉に行われます。今年度の学力調査は、国語、数学、の2教科で実施され、知識・技能や、それを実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等を問う問題が出題されました。学習状況調査については、生活習慣や学習への意欲における、本校生徒の良いところや向上のために改善していきたいところについてまとめました。

学校、家庭が共通理解のもと、これらの分析結果を生かし、授業や生活習慣の改善に取り組んでいきたいと考えております。

1 学力調査の結果について

本校の国語の平均正答率は、全国(58.1ポイント)と比べやや下回る結果でした。数学の平均正答率についても、全国(52.5ポイント)と比べやや下回っていました。

各教科の設問における分析を行い、さらなる知識・技能の定着と活用力の向上が図れるよう全教科体制で指導改善に継続して努めてまいります。

【国語】(全国平均と比較して ○特に上回っていたところ ●特に下回っていたところ)

- 資料を用いて、自分の考えが分かりやすく伝わるように話す。
- 目的や意図に応じて、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にする。
- 話し合いの話題や展開を捉えながら、他者の発言と結び付けて自分の考えをまとめる。
- 具体と抽象など情報と情報の関係について理解している。
- 文章の全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示の関係を捉える。
- 目的に応じて必要な情報に着目して要約する。
- 文の成分の順序や照応について理解している。
- 表現の効果を考えて描写するなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫する。

<国語の課題(※)と今後の取り組み(◇)>

※話の内容を捉え、共通点や相違点に気づき、自らの考えを深める。

※文章の中心的な部分と付加的な部分をとらえ、要旨を把握する。

※具体と抽象など、情報と情報の関係について理解する。

◇具体と抽象を理解する力を伸ばす。

⇒文章を読む際、またはスピーチなどを聞いた際に、筆者や話者の主張を捉え、その主張の根拠となる具体例を捉えられるように、単元で1回以上、相手の考えを理解したり自らの考えを表現したりすることを、作文演習や文章の読み取り活動で繰り返し行っていく。

【数学】(全国平均と比較して ○特に上回っていたところ ●特に下回っていたところ)

- 複数の集団のデータの分析から、四分位範囲を比較する。
- 二つのグラフにおけるy軸との交点について、事象に即して解釈する。
- 連続する二つの偶数を、文字を用いた式で表す。

- 簡単な場合について、確率を求める。
- 目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を説明する。
- 統合的・発展的に考え、成り立つ事柄を見だし、数学的な表現を用いて説明する。
- 事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明する。
- 筋道を立てて考え、証明する。

<数学の課題（※）と今後の取り組み（◇）>

※連続する二つの偶数を、文字を用いた式で表し、数の性質を説明する。

※統合的・発展的に考え、成り立つ事柄を見だし、数学的な表現を用いて説明する。

◇数学的な表現を用いて、説明することを授業中に何度も練習をする。書くだけでなく、口頭でも説明する訓練をする。

◇基本的な知識・技能を伸ばす取り組みを続けていく。

⇒授業開始3分前の学習では、「レスキュー99」を用いて、基本的な問題を解く練習を毎授業行う。

2 学習状況（生活習慣や学習への意欲）調査の結果について

（県の平均と比較して ○特に上回っていたところ（課題） ●特に下回っていたところ）

- 毎日同じくらいの時間に起きている。
- 将来の夢や希望を持っている。
- 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる。
- 普段（平日）1時間以上テレビゲーム（携帯等含む）をする。
- 1、2年生までに受けた授業で、ICT機器を週1回以上使用している。
- 授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり生かしたりしている。
- 学校の授業時間以外に、普段（平日）、1日当たり1時間以上勉強をしている。
- 学校が休みの日に、1日当たり2時間以上勉強している。
- 家には10冊以上の本がある。
- 普段（平日）、ICT機器を1時間以上勉強のために使っている。
- 携帯電話やスマートフォンの使い方について家の人と約束したことを守っている。
- ICT機器を活用することで自分のペースで理解しながら学習を進めることができる。
- 自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していた。
- 友達との間で話し合う活動を通じて、考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができている。

3 まとめ

取り組み1：文章に触れる機会を増やして語彙力をつけ、問いを理解するなど課題をしっかり把握する力を伸ばす。

取り組み2：教科の用語を用いて、根拠を明確にして説明する力を伸ばす。

取り組み3：学びを深めるために、理解したことや考えたことを他者に伝え合う活動を行う。

取り組み4：ICT機器について、個別のペースで学習を進められるなど授業や家庭学習で効果的に活用できる機会を増やす。

以上のことを、全教科において取り組んでいるところです。

ご家庭でも、ご指導よろしく願いいたします。

主任児童委員・民生児童委員懇談会 12/18

今月 18 日に、中山町主任児童委員、民生児童委員の皆様との懇談会を開催しました。20 名の委員の皆様にご来校いただき、生徒たちの学習の様子をご覧いただいた後、各地区での様子や学校の状況等について情報交換を行いました。

委員の方から、夏休み中のボランティア活動に参加した生徒たちが暑い中、ペンキ塗りに一生懸命に取り組んでくれたというお褒めの言葉をいただきました。地域のためにできることを考えて実行しようと生徒会で力を入れている取り組みが、地域でしっかりと実践されていることを教えていただき、とてもうれしくなりました。

吹奏楽部壮行演奏会 12/19

今月 19 日の生徒朝会で、21 日開催の村山地区アンサンブルコンテストで「打楽器 3 重奏」「木管 7 重奏」「金管 6 重奏」に出場する吹奏楽部の 3 つのチームの壮行演奏会が行われました。3 年生が引退してから初めての大きな大会出場となり、緊張しながらも、堂々と演奏を披露しました。また、早朝から吹奏楽部保護者の皆様や家族の皆様にもご来校いただきました。応援ありがとうございました。

躍動する中山中生 活躍の足跡

○ 第51回村山地区アンサンブルコンテスト

『ディベルティメント～3人の打楽器奏者のために～』（打楽器 3 重奏）金賞

『夢の中の第 2 楽章』より（木管 7 重奏）銅賞

（県大会出場ならず）

『夏の丘の町』より（金管 6 重奏）銅賞

○ 第43回全国中学生人権作文コンテスト山形県大会

山形県教育委員会教育長賞 3 年 服部 七緒

12 月 10 日付の学校だよりで、服部七緒さんが「税についての作文」で山形県教育委員会教育長賞を受賞として紹介しましたが、上記コンテストでの受賞の誤りでした。訂正してお詫びいたします。

<1月の予定>

7日(火) 3学期始業式 ゆとりデー 弁当持参
8日(水) ゆとりデー 専門委員会
9日(木) 生徒朝会 校内書初め展 中央委員会
10日(金) 委員会報告 PTA 三役、事務局会
11日(土) 山形城北高校・山形明正高校推薦入試
14日(火) 身体計測(1年)
日大山形高校推薦入試
15日(水) ゆとりデー
惺山高校・山形学院高校推薦入試
16日(木) 身体計測(3年) PTA 総務委員会
17日(金) 身体計測(2年)
東海大山形高校・創学館高校推薦入試
20日(月) 校内研究会
22日(水) ゆとりデー
23日(木) 悩みアンケート

24日(金) 日大山形高校一般入試
27日(月) 山形城北高校一般入試
28日(火) 惺山高校一般入試
29日(水) ゆとりデー 職員会議
山形学院高校一般入試
30日(木) 東海大山形高校・創学館高校・
山形明正高校一般入試

SC
来校日

古賀 SC:17(金)・23(木)・31(金) 柴崎 SC:16(木)
林 SC:14(火)・28(火) 志水 SC:30(木)

未来塾

1・2年:15(水)・22(水)・29(水) 3年:18(土)

どうぞよいお年をお迎えください。